

■白石正一郎 勤王豪商。薩長交易を背景に連合を推進、私財を投じて志士の活動を支援し、維新後は倒産した。

しらいししょういちろう

高田屋拿捕・1812＝ 長門国下関で、廻船問屋(小倉屋)営む豪商白石卯兵衛資陽の長男に生まれる。廉作の兄。

水野忠成老中1818＝ 7歳： 学問を好む旧家の伝統の上、国学に造詣深い父のもとに育ち、

・・・・・・1820＝ 9歳：

シボ^シ朴追放・1829＝18歳：

大塩平八郎乱1837＝26歳：

適塾ホ^ホン^ン・1838＝27歳：

阿部正弘首座1845＝34歳：

・・・・・・1847＝36歳：

早くから尊攘の志を抱いていたが、

ペリー来航・1853＝42歳：

開国開港・・・・1854＝43歳： この年、白石家に宿泊した国学者鈴木重胤の連日講義を聴いて感激、入門を申し出て許可され、以後、志士として活躍し始める。

松下村塾・・・・1856＝45歳：

蕃書調所・・・・1857＝46歳： *鈴木重胤の門下生を通じて、来訪した薩摩藩西郷隆盛に惚れ込み、薩摩藩御用達とされるも、その権利を萩本藩御用商人に奪われ、以後、自藩や薩摩の志士は勿論、諸藩の志士が来訪しアジトになって行く。

五ヶ国条約・1858＝47歳：

安政の大獄・1859＝48歳： *平野国臣が来訪、以後支援。長州藩に薩長交易を進言し、名代として弟廉作が薩摩との間を往復し、

桜田門外変・1860＝49歳：

遣欧使節・・・・1861＝50歳： 桜田門外の変後、平野国臣が追われる身となり、匿い続けるも発見され、

8月18日政変 1863＝52歳

禁門の変・・・・1864＝53歳： *高杉晋作が来訪するとその人柄を信頼、奇兵隊創設とともに入隊し、その功によって、長州藩譜代として士分に列せられるが、廉作が但馬国生野の挙兵<生野の変>で敗れ自刃する。

薩摩藩士密航1865＝54歳：

大政奉還・・・・1867＝56歳： この頃には、*借財がかさみ窮状に陥り、

明治維新・・・・1868＝57歳：

明治6年政変 1873＝62歳：

佐賀の乱・・・・1874＝63歳：

・・・・・・1880＝69歳： 没した。